

具体法ハ各部ノ配當額ニ責任者及職工名以上主會ヲト
 四年一回以上慰安会ヲ開催スルコト
 五、定期賞典一人ニ付三十日分以上二年二回支給スルコト
 六、年二回一回五錢以上増給スルコト
 七、常勤勤部署ニ限り副一的十時間制度ニスルコト
 八、公傷ニ関スル件火傷者ニ日給全部ヲ支給スルコト
 九、各部一欠勤者ノ有ル場合ハ其ノ給料ハ作業者ニ分配スルコト
 一〇、洗滌部組長其他功勞者ニ月給制採用ノコト
 一一、手当高等ニ区分レアルヲ合シテ日給トスルコト
 一二、解雇手当ヲ支給スルコト
 國家ノ通リ
 古歎願ス

大正十四年十月二十五日

東京亞鉛鍍金株式会社職工大會
 委員 海老根 橋 安部
 猪井 川又 高橋(室)
 成山 鈴木 植草
 本田 池上

東京亞鉛鍍金株式会社印中

解雇手当高額(會社カ職工ヲ解雇スル時)

勤続年数	手当高額	勤続年数	手当高額
一年未滿	六十日分	九年未滿	三百十二日分
二年	八十四日分	十年以上勤続者	三百五十一日分
三年	百〇八日分	十一年以上勤続者	三百九十九日分
四年	百三十二日分	十二年以上勤続者	四百二十九日分
五年	百六十八日分	十三年以上勤続者	四百六十八日分
六年	二百〇四日分	十四年以上勤続者	五百〇七日分
七年	二百四十日分	十五年以上勤続者	五百五十五日分
八年	二百八十六日分	十六年以上勤続者	六百三日分